

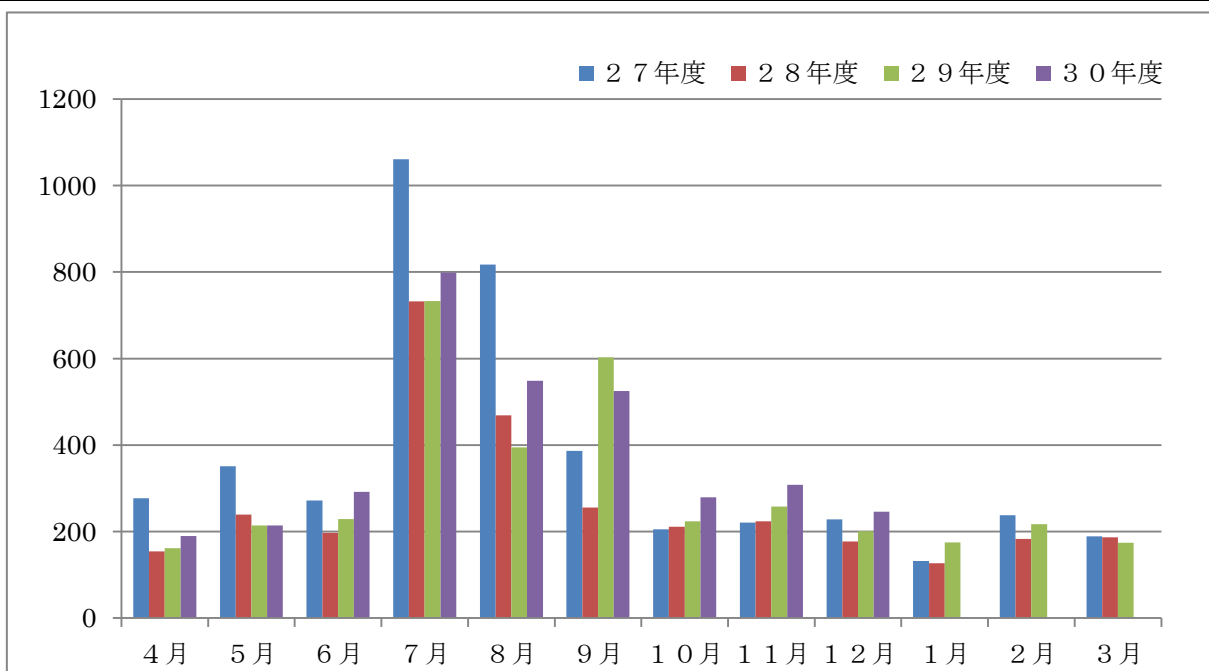
平成30年度 学校版環境ISOへの取組 概要報告

管内	市町村	学校名
天草	天草市	天草市立稜南中学校

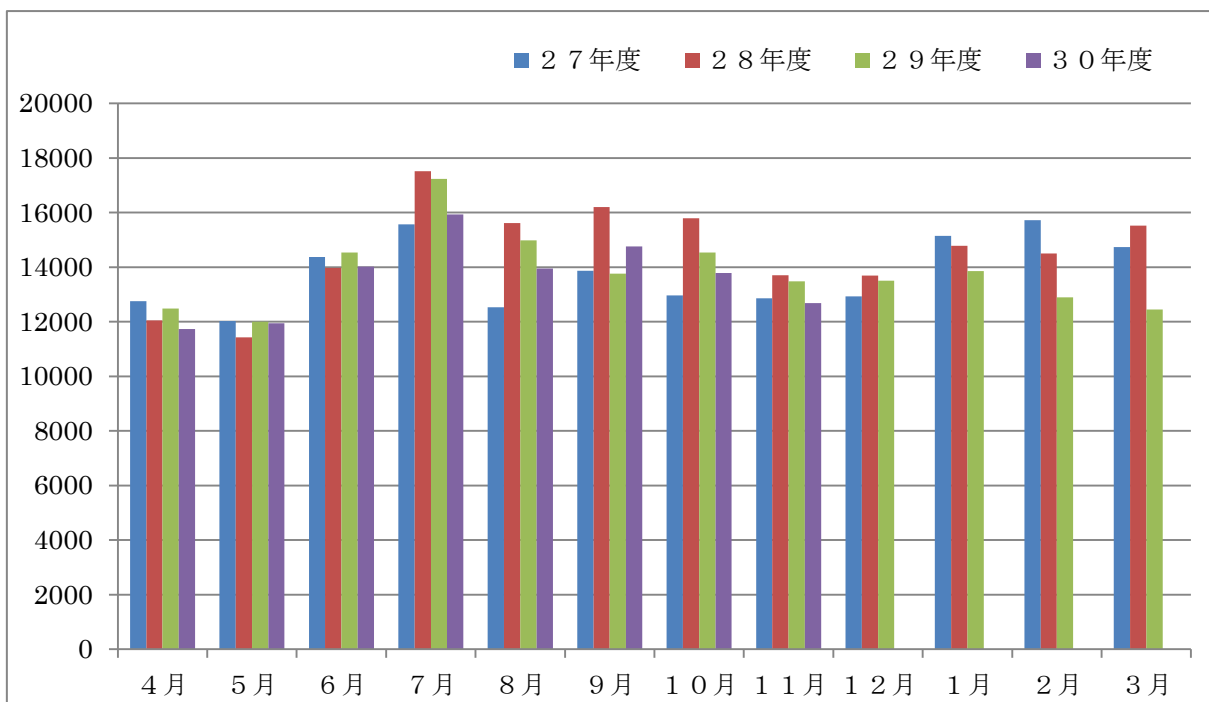
1 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際
宣言	<p>電気使用量を過年度と比較したグラフ</p>	<p>本年度も生徒朝会でプレゼンテーションソフトを使い、実績をグラフ化して説明しながら行った。本年度の宣言項目は次のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 裏紙使用や古紙回収に努めます。</li> <li>② ゴミの分別、可燃ゴミの削減、リサイクルを推進します。</li> <li>③ 節水節電に努めます。</li> <li>④ 無言清掃を徹底します。</li> </ol>
行動	<p>ゴミの分別と計量の様子</p> <p>無言清掃を意識づける掲示</p> <p>環境標語コンクール</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 古紙回収は、各学級に古紙回収ボックスを設置し、日常生活の中で回収を行った。回収した古紙は、環境委員会の活動の際持ち寄り、裏紙が使用できるものと資源ゴミに出すものとに分別を行った。</li> <li>② ゴミの分別作業は毎週金曜日、掃除の時間に環境委員会の生徒が所定の場所に学級のゴミを持ち寄り、そこで可燃ゴミ、資源ゴミ、不燃ゴミごとに分別した。また、可燃ゴミについては計量を行い、ゴミ削減の指針とした。</li> <li>③ 節水節電については、水道と電気の使用量をグラフにすることで可視化し、節水節電への意識を高めた。また、各月の環境委員会での反省をもとに、朝の会や帰りの会を活用して、学級の生徒への呼びかけを行った。</li> <li>④ 無言清掃については、環境教育の掲示スペースに、無言清掃で育てたい心を掲示し、生徒の意識を高めるとともに、帰りの会で掃除の反省を行う際に、環境委員が無言清掃の徹底を呼びかけた。また、環境委員会の計画で教室環境コンクールを実施し、生徒のよりよい環境づくりへの啓発を行った。</li> <li>⑤ 今年度も継続して環境標語コンクールを実施した。各学年より優秀な作品を表彰し、意識付けを行った。</li> </ol>

記  
録



上のグラフは水道使用量のグラフである。本年度も稜南中学校は昨年度より1学級増となった。それに伴い昨年度より使用量が増えることが予想された。平成28年度の年間使用量は3,156 m<sup>3</sup>、29年度は3,585 m<sup>3</sup>であった。本年度は12月の時点で3,402 m<sup>3</sup>となっており、すでに前年度と同程度の使用量となっている。今後の3ヶ月はさらに節水の呼びかけを徹底し、可能な限りの水道使用量削減に努めたい。



上のグラフは電気使用量である。電気の使用量については、9月を除いて前年度を下回っている。学級数の増加にかかわらず、過去4年間を比較しても最も使用量が低い状態である。昨年度の年間使用量が165,726 kWで、28年度の年間使用量が174,790 kWであったため、9,064 kWの削減となったが、本年度は昨年度の11月までの使用量と比較して4,217 kWの削減ができています。節電に対する意識は高まっているため、これまでの取組を継続し、さらに節電に努めていきたい。

記 録	<p style="text-align: center;"><b>可燃ゴミ量の推移 (kg)</b></p> <p style="text-align: right;">— 28年度 — 29年度 — 30年度</p> <table border="1"> <caption>可燃ゴミ量の推移 (kg) 推定値</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>28年度 (kg)</th> <th>29年度 (kg)</th> <th>30年度 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>5月</td><td>8</td><td>8</td><td>6</td></tr> <tr><td>6月</td><td>9</td><td>16</td><td>10</td></tr> <tr><td>7月</td><td>19</td><td>9</td><td>4</td></tr> <tr><td>8月</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>9月</td><td>13</td><td>13</td><td>6</td></tr> <tr><td>10月</td><td>19</td><td>13</td><td>11</td></tr> <tr><td>11月</td><td>17</td><td>9</td><td>7</td></tr> <tr><td>12月</td><td>18</td><td>7</td><td>5</td></tr> <tr><td>1月</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>2月</td><td>5</td><td>15</td><td>5</td></tr> <tr><td>3月</td><td>19</td><td>12</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>28年度から30年度の12月までの回収した可燃ゴミの量は、上記のグラフのようになった。行事等の関係で紙の使用量に変化があるため、時期によって多少の変動があるが、昨年度より削減することができる。古紙回収と自分が出したゴミは持ち帰るよう、呼びかけの徹底が成果を残した要因と考えられる。昨年度は2月に大量の可燃ゴミが出ており、今後も呼びかけを継続し、可燃ゴミの量の削減を図りたい。</p>	月	28年度 (kg)	29年度 (kg)	30年度 (kg)	4月	6	6	5	5月	8	8	6	6月	9	16	10	7月	19	9	4	8月	1	1	1	9月	13	13	6	10月	19	13	11	11月	17	9	7	12月	18	7	5	1月	6	6	6	2月	5	15	5	3月	19	12	5
月	28年度 (kg)	29年度 (kg)	30年度 (kg)																																																		
4月	6	6	5																																																		
5月	8	8	6																																																		
6月	9	16	10																																																		
7月	19	9	4																																																		
8月	1	1	1																																																		
9月	13	13	6																																																		
10月	19	13	11																																																		
11月	17	9	7																																																		
12月	18	7	5																																																		
1月	6	6	6																																																		
2月	5	15	5																																																		
3月	19	12	5																																																		
見 直 し	<p>① 節電については、昨年度からの取組である環境標語コンクールや、委員会からの呼びかけ等を行った。その結果、生徒の意識を高めることができたことが、電気使用量の削減につながっていると推測される。節水については、トイレの故障により水が流れた期間があったが、昨年度より使用量が増加することが予想されるため、安全点検や取組を工夫して節水に努めたい。</p> <p>② 職員の夜の残業時のエアコンや照明の使用についても、職員に声をかけて意識を高めていきたい。</p>																																																				

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>① 古紙回収やゴミの分別については、環境委員会の生徒を中心に学校全体で取り組むことができている。各学級でも、余ったプリント類は古紙回収ボックスへ入れるなど、ゴミの分別を意識した行動がよく見られた。</p> <p>② 電気使用量は昨年度と比較して大幅に削減することができる。</p>	<p>① プリント類は、ミスプリントを考慮して数枚余分に印刷するが、余ったものは古紙回収で裏紙の再利用をしている。ゴミ箱に捨てないように職員、生徒全員で取り組んでいく。</p> <p>② 水道使用量が増加している。雑巾がけの際、バケツに水を溜めて雑巾を洗うようにしたり、歯磨き時のコップを利用したり、各学級でさらに徹底するよう呼びかけていく。</p> <p>③ 移動教室の時の教室、廊下やトイレの電気のつけっぱなしが見られた。不要な電気は消すようにして、さらに節電の意識を高めていきたい。</p>